



■仙台市：青葉通一番町地下自転車等駐車場
地下鉄の敷設に合わせ、市中心部の地下に大規模な二輪車駐車場を建設した。



■東京都：中野駅前オートバイ駐車場
東京都道路整備保全公社が東京都および中野区と連携して二輪車駐車場を開設した。



■渋谷区：渋谷区役所前公共地下駐車場
区営の自動車駐車場に二輪車を受け入れたケース。写真は一時利用の駐車ゾーン。



■町田市：玉川学園五丁目臨時自転車駐車場
二輪車の駐車需要に対応するため、植栽帯を転用して駐車スペースを確保した。

自治体の二輪車駐車場・事例集 2021

■名古屋市：錦三丁目・路上原付駐車場
市内各所に原付の路上駐車スペースを確保している。無料と有料の施設がそれぞれある。



■箕面市：箕面駐輪場
PFI法に基づく事業手法により、民間活力を導入し二輪車駐車場を整備した。



■神戸市：三宮駐車場
公共の自動車駐車場に二輪車を受け入れているケースを3例取り上げる。



■福岡市：博多駅筑紫口自転車駐車場
出入口を民間施設と共用とすることで、困難だった地下式の駐車場を実現した。



ごあいさつ

街なかで利用できる二輪車駐車場の数は年々増加傾向にあり、国土交通省はじめ、駐車場整備に携わる地方自治体、企業・団体の取り組みには、深く感謝申し上げます。

とくに近年は駅周辺における自転車等駐車場への収容対象を、原付（50cc 以下）から 125cc までの自動二輪車に引き上げる自治体が増えており、125cc クラスの二輪車ユーザーにとって駐車環境の利便性は向上してきました。

また都市の中心部においては、再開発などによる大規模施設の建て替えに伴い、二輪車駐車場が新設されるなど、二輪車への配慮が確実に広まっている様子もうかがえます。なかでも、条例によって二輪車駐車場の附置義務を設けている自治体では、民間の整備による二輪車駐車場が年々増加している状況です。

ほかにも、都市計画駐車場など公営自動車駐車場への自動二輪車の受け入れが行われており、それらを参考にした民間の自動車駐車場が、場内の空きスペースやデッドスペースを活用して自動二輪車を受け入れるようになることが期待されます。

今回、各地の自治体が整備した二輪車駐車場（企業・団体と協力して整備した事例も含む）のなかから、比較的新しい事例や、整備手法などに特色のある事例を集め、概要をまとめました。ヒアリングに応じていただいた 8 つの自治体のご担当の皆様からは、さまざまな二輪車駐車場の整備について示唆に富んだ情報をご提供いただき、多大なご協力を頂戴しました。ありがとうございます。

本事例集が、全国の駐車場政策担当者の方々の目に触れ、二輪車駐車場の拡充をいっそう推進することにつながれば幸いです。よろしくごお願い申し上げます。

2021 年 3 月

日本自動車工業会 二輪車委員会

目次

I . 二輪車駐車場の整備動向

増えつつあるが、まだまだ不足している全国の二輪車駐車場.....	4
二輪車駐車場が求められる場所.....	5

II . 自治体が主導して整備した二輪車駐車場

収録した自治体の二輪車駐車場の特色.....	6
仙台市.....	8
東京都.....	14
渋谷区.....	18
町田市.....	22
名古屋市.....	26
箕面市.....	30
神戸市.....	32
福岡市.....	36

III . 関連資料

駐車場法と自動二輪車.....	40
自転車駐車場への自動二輪車受け入れ.....	41
さまざまな手法で二輪車駐車場の整備を推進.....	43
二輪車に配慮した駐車規制を呼びかけ.....	45
二輪車の専有面積.....	47

用語

原付.....	道路交通法に定める原動機付自転車（50cc 以下）をいう
自動二輪車.....	道路交通法に定める普通自動二輪車および大型自動二輪車を総じていう
二輪車.....	原付と自動二輪車を総じていう
自転車等駐車場.....	自転車および原付の駐車場（“駐輪場”は、固有名詞以外は使用しない）
二輪車駐車場.....	原付駐車場および自動二輪車駐車場を総じていう
自動車駐車場.....	四輪乗用車の駐車場（駐車対象に自動二輪車を含める場合もある）

I . 二輪車駐車場の整備動向

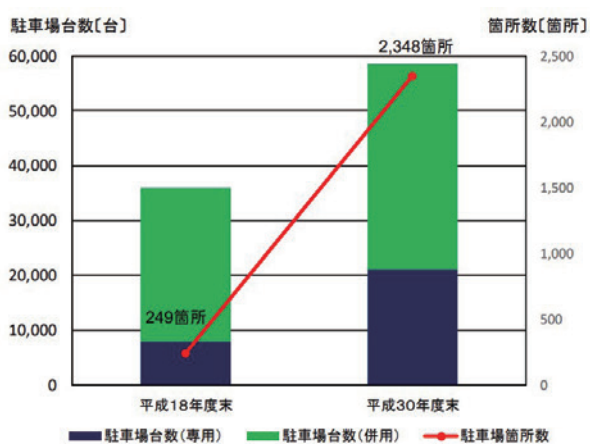
増えつつあるが、まだまだ不足している全国の二輪車駐車場

国土交通省が作成した資料によると、2018年度末現在、自動二輪車の駐車場箇所数は全国で2,348カ所で、約6万台の駐車可能台数がある。駐車場箇所数は、2006年度に比べ9.4倍に増加したと記されている。

ただ、保有台数1,000台当たりの駐車可能台数となると、自動車が68台あるのに対して自動二輪車は11台(自転車駐車場での受け入れを含めると56台)となっており、水準としては少ない。「増えつつあるが、まだまだ不足している」というのが、自動二輪車駐車場の現状といえそうだ。

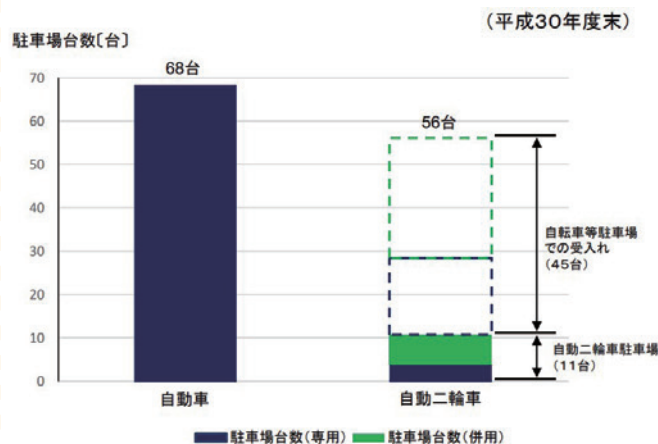
自動二輪車駐車場の整備状況

【自動二輪車駐車場の箇所数・駐車場台数】



注1 駐車場の箇所数及び台数は、都市計画駐車場、届出駐車場、附置義務駐車施設、路上駐車場の合計値。
注2 専用は、自動二輪車のみが駐車可能なスペース。
注3 併用は、自動二輪車及び自動車(四輪車)がともに駐車可能なスペース。

【保有台数1,000台当たりの駐車場台数】



注1 専用は、自動二輪車のみが駐車可能なスペース。
注2 併用は、自動二輪車及び自動車(四輪車)又は自転車とともに駐車可能なスペース。

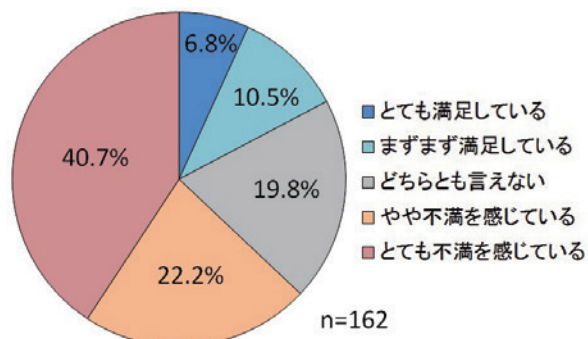
(国土交通省資料より)

二輪車駐車場の数について、二輪車ユーザーはどのような意識を持っているか。一般社団法人日本自動車工業会(自工会)では、この問題に関して過去さまざまな調査を行っているが、2007年度の「二輪車市場動向調査」では、東京23区において、バイクの駐車に困ったことのある二輪車ユーザーは、全体の80%を占めていた。

最近のデータでは、自工会は2020年3月に「二輪車駐車場の利用ニーズに関する調査」(以下「駐車場ニーズ調査」)を行っており、このなかに、東京都の二輪車ユーザー162人が回答した結果がある。これによると、都内の二輪車駐車場の箇所数に不満を持っているユーザーは、全体の

62.9%であった。これをもって二輪車駐車場が足りてきたと言えるものではないが、駐車場不足に対するユーザーの不満が、少し緩和してきたようにみえる。今後は、こうした傾向がさらに進展するよう、努めていく必要があるようだ。

二輪車駐車場の数に対する満足感



(自工会「二輪車駐車場の利用ニーズに関する調査」より)

二輪車駐車場が求められる場所

参考までに、自工会の「駐車場ニーズ調査」では、東京都および地方都市圏（埼玉・千葉・神奈川・名古屋・大阪・福岡）の二輪車ユーザーに、二輪車駐車場が欲しい場所について尋ねており、その結果が右のグラフ。

東京都で二輪車駐車場が欲しい場所（複数可）は、「目的地のそばの道路上」が56.8%でトップ。車両別に見た結果だと、原付一種ユーザーの70.3%が「自宅の最寄り駅」に欲しいと回答し、突出していた。

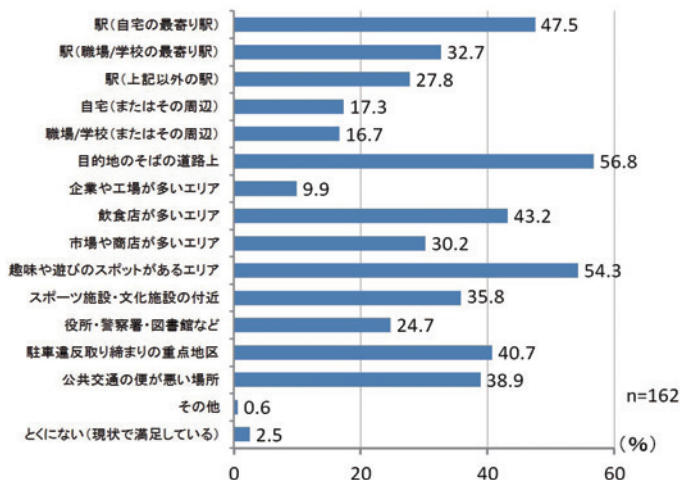
同様に地方都市圏で二輪車駐車場が欲しい場所を尋ねると、「自宅の最寄り駅」が54.6%、「職場／学校の最寄り駅」が26.2%、「それ以外の駅」が27.0%と、地方都市圏では駅周辺での二輪車駐車需要が高い傾向にある。

「駐車場ニーズ調査」結果の詳細は、自工会のホームページをご参照 (www.jama.or.jp/motorcycle/environment/report_mc_parking_2020.html)。

二輪車駐車場が欲しい場所

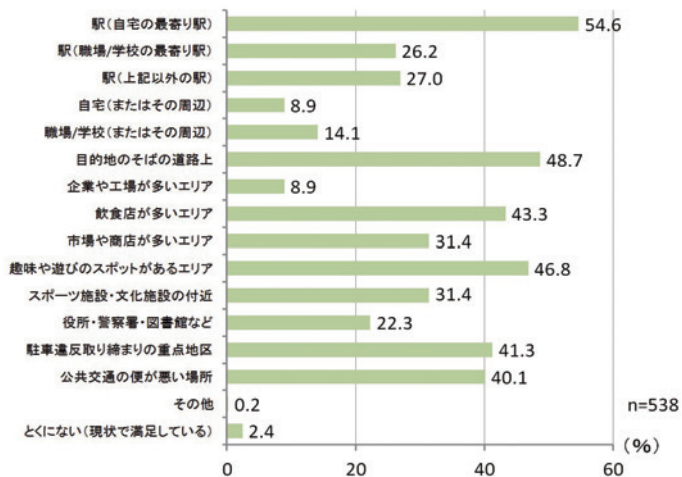
【東京都】

* n=162 は、東京都の二輪車ユーザー数



【地方都市圏】

* n=538 は、地方都市圏の二輪車ユーザー数



(自工会「二輪車駐車場の利用ニーズに関する調査」より)

Ⅱ．自治体が主導して整備した二輪車駐車場

収録した自治体の二輪車駐車場の特色

二輪車の駐車場は法的な位置付けのほかにも、自転車等駐車場はじめ二輪車専用駐車場、自動車駐車場での受け入れなど、収容形態がさまざまにあり、さらに駐車施設も、屋内（立体・平置き・地下式）や屋外（屋根あり・屋根なし）に整備される駐車場のほか、道路空間を利用して、路上駐車施設として整備されるものもある。

さらに、整備手法についてもさまざまで、自治体が単独の事業として自ら設置・管理する手法のほかに、自治体が設置主体となり、指定管理者制度を活用して外部事業者に運営を委託する手法、PFI法による事業によって外部事業者に設計・建設・運営まで委託する手法など、整備の実情に応じて有効なアプローチが豊富にある。

近年は、全国各地で主要駅周辺の再開発など、駅舎を含めた商業施設、複合施設の建て替えが盛んに行われており、そうした開発計画のなかで二輪車の駐車需要にも配慮し、収容力があり利便性の高い二輪車駐車場を整備するケースも増えている。

今回、①仙台市、②東京都、③渋谷区、④町田市、⑤名古屋市、⑥箕面市、⑦神戸市、⑧福岡市の8つの自治体にヒアリングし、合計22の整備事例を収録した。それぞれの駐車場の特色をまとめると次のページの通りとなる。

なお、掲載した施設概要について、収容台数、利用料金、利用時間など変更されている場合があるため、取り扱いにはご注意ください。

各都市の二輪車駐車場の特色とページ対照

都市	事例	特色	駐車場の種類	ページ
仙台市	1	地下鉄の建設に併せて整備した駐車場(地下式)	自転車等	10
	2	地下鉄の建設に併せて整備した駐車場(立体式)	自転車等	11
	3	地下鉄の建設に併せて整備した駐車場(平屋式)	自転車等	12
	4	地下鉄の建設に併せて整備した駐車場(その他)	自転車等	13
東京都	5	都と中野区および公益財団法人が連携して整備	自動二輪車専用	16
	6	公益財団法人が道路の占用許可を得て整備	自動二輪車専用	17
渋谷区	7	既存の都市計画駐車場へ二輪車を受け入れ	自動車駐車場	19
	8	首都高速道路の高架下を活用して整備	二輪車専用	20
	9	私鉄の鉄道高架下を活用して整備	自転車等	21
町田市	10	道路拡張予定地に暫定整備	自転車等	23
	11	予約制駐車場を活用し空き家のスペースを貸し出し	二輪車専用	24
	12	再開発エリアへの駐車場供給	二輪車専用	25
名古屋市	13	路上に原付の有料・無料駐車場を整備	原付専用	27
	14	既存の公共自動車駐車場へ二輪車を受け入れ	自動車駐車場	28
	15	既存の公共自動車駐車場へ二輪車を受け入れ	自動車駐車場	29
箕面市	16	PFI方式による民間活力で整備	原付専用 自動二輪車専用	31
神戸市	17	既存の公共自動車駐車場へ二輪車を受け入れ	自動車駐車場	33
	18	既存の公共自動車駐車場へ二輪車を受け入れ	自動車駐車場	34
	19	既存の公共自動車駐車場へ二輪車を受け入れ	自動車駐車場	35
福岡市	20	隣接する民間施設と協力して整備を実現	自転車等	37
	21	公園の地下に自転車等駐車場を整備	自転車等	38
	22	既存の公共自動車駐車場へ二輪車を受け入れ	自動車駐車場	39



担当部署 仙台市 建設局 道路管理課 自転車対策係

電話 022-261-1111 (内線 4139)

■仙台市の二輪車駐車対策

仙台市は1987年に制定した条例により、放置自転車対策に原付と自動二輪車を含め、全国的にも早くから二輪車の放置防止と駐車場整備に取り組んできた。

仙台市の放置自転車対策関連条例	1987年3月20日	仙台市自転車等放置防止条例
	1987年3月20日	仙台市自転車等駐車場条例
	1987年3月20日	仙台市自転車等駐車場の附置及び建設奨励に関する条例

とくに駐車場整備に関しては、二輪車の利用実態に応じて「駅周辺地区」と「都心商業地区」を中心に推進。「駅周辺地区」では、市営地下鉄南北線およびJRの東北本線・仙石線・仙山線の駅周辺へ二輪車駐車場を設置してきた。一方、「都心商業地区」では公園や大通りの地下に二輪車駐車場を建設したほか、2008年以降は道路空間を活用し、路上二輪車駐車場の設置も行っている。近年では、2015年に市営地下鉄東西線が開業したことに伴い、全13駅に二輪車駐車場を整備した。

また同時に、自転車等駐車場の附置義務条例によって、一定規模以上の商業施設等の設置者には「自転車5：原付4：自動二輪車：1」の比率で駐車枠を確保するよう義務付けられている。附置義務の自転車等駐車場は、2020年4月1日までの届け出の累計で378カ所、収容台数は、自転車2万4,672台、原付1万4,091台、自動二輪車3,983台となっている。

仙台市の駐車場建設・管理運営奨励制度	建設資金の助成	建設費の一部（1/3以内で上限額300万円）を助成
	建設費借入の際の融資斡旋	建設者が金融機関から低利で融資を受けられるように斡旋
	管理運営への助成	固定資産税と都市計画税の合計額に補助率（妻帯1/2）を乗じた額を一定期間（最長5年）助成

■市営二輪車駐車場の整備状況・利用状況

これまでの取り組みによって、仙台市内に整備された市営自転車・二輪車駐車場は69カ所（二輪車の収容対応は60カ所）収容台数は総計3万2,431台。内訳は、自転車2万7,880台、原付3,278台、自動二輪車1,273台となっている。

①市営駐車場（自転車・原付・自動二輪車）の整備状況（2020年4月1日現在）

区 分	箇所数	収容台数（台）		
		自転車	原付・自動二輪車	計
都心部	6カ所	5,130	1,762	6,892
地下鉄駅	30カ所	10,270	1,853	12,123
JR 駅	27カ所	11,779	877	12,656
路上駐車施設	6カ所	701	59	760
計	69カ所	27,880	4,551	32,431

②市営駐車場（自転車・原付・自動二輪車）の利用状況

区 分	利用台数（台）			
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
都心部	2,584,137	2,272,404	2,153,386	2,080,010
地下鉄駅	2,500,527	2,664,762	2,840,656	2,772,084
JR 駅	3,155,011	3,026,690	2,962,592	2,854,383
路上駐車施設	761,842	751,437	790,737	790,671
計	9,001,517	8,715,293	8,747,371	8,501,148

■施設整備のためのヒント（担当者へのヒアリングより）

【地下鉄東西線「青葉通一番町駅地下自転車等駐車場」の整備について】（10頁・事例1参照）

- 1) 当時、「都心商業地区」への駐車場整備が必要であったが、用地確保等の課題が多く困難だったところ、地下鉄建設事業が浮上し、地下駅との合築によって駐車場の整備が可能になった。
- 2) 地下構造物の建築費は高価だが、合築とすることで土留等の仮設工や掘削工を共用し、単独建築より建設費を抑えることができた。また、地下鉄事業においても、地下鉄ルート上にある既存建築物との位置関係から、深い位置に同駅（地下2階、3階）を建設する必要があったため、駐車場（地下1階）を設けることが掘削等の負担増にはならなかった。
- 3) 当該駐車場の整備により混雑が慢性化していた近隣の地下駐車場との利用分散が図られた。
- 4) 駅周辺の放置台数は、2016年（原付45台／自動二輪車12台）⇒2018年（2台／0台）へ減少。
- 5) 開業後、二輪車の駐車枠を増やしてほしいとの要望があり、2020年4月に駐車区画を見直して、原付を266台から288台に、自動二輪車を121台から149台に増枠した（自転車枠を削減）。
- 6) 当該駐車場は「青葉通り」の地下であったため、道路事業で活用される国の「社会資本整備総合交付金」を受けることができた。

市の中心部地下へ 437 台収容

■青葉通一番町駅地下自転車等駐車場



ロケーション

仙台市の中心部を東西に走る青葉通りの地下1階に整備された駐車場。地下2階・3階は地下鉄駅。青葉通りの歩道上には、駐車場への出入口が3カ所あり、2カ所がスロープ式、1カ所が専用の入出庫エレベーターとなっている（写真1）。

レイアウト・特色

駐車場は道路に沿う形の細長いフロアで、真ん中の通路を挟んで両側に駐車枠が設置されている。自動二輪車（写真2）、原付（写真3）、自転車ごとに駐車ゾーンが区別されている。

自動二輪車の利用率は高いが、通常の平日ならば満車にはならない。地下鉄への乗り継ぎ利用者だけでなく、青葉通り周辺での買い物や食事、遊び、他県からのツーリングなど、さまざまな目的の二輪車ユーザーが便利に利用できる駐車場となっている。一時利用（24時間）120円と、料金は安価。

施設概要

所在地	仙台市青葉区一番町1丁目・2丁目
供用開始	2017年6月24日
施設形態	地下式
収容台数	原付 288台・自動二輪車 149台
利用料金	一時：24時間 120円（原付・自動二輪とも） 定期：1カ月 1,800円（同上）
精算方法	利用券（シール）を購入し車体に貼付する
利用時間	24時間
その他	入出庫用エレベーター・バイコレーターあり

トピック

歩道上に設けられた入出庫用の専用エレベーター。スロープ式の出入口には、バイコレーター（自転車搬送コンベア）が設置されている（原付利用可）。



トピック

駐車場から駅へ連絡する出口があり、アクセスがよい。地上に出れば、デパートやショッピング・アーケードがあり、買い物や食事にも便利な駐車場だ。



近隣大学生のバイク需要にも対応

■八木山動物公園駅自転車等駐車場

ロケーション・背景

地下鉄東西線の西端・八木山動物公園駅には、東北大学や東北工業大学が近接し若者の居住が多い。同駅までバイクでアクセスし、市の中心部へは電車で移動するなど、乗り継ぎ利用が多い。近隣の動物園や遊園地へのレジャーにも最適（写真1）。

レイアウト・特色

駐車場は地上に建設され、1階が自転車用フロア、2階が原付・自動二輪車用フロアとなっている。2階への進入はバイク専用の出入口（写真2）から行うことで、自転車との交錯や混在を避けている。

駐車枠は原付が黄色、自動二輪車が赤色に塗り分けられるなど、場内での視覚的な誘導に工夫がなされている（写真3）。

場内には窓が大きく取り付けられ、全体が明るい。防犯カメラが設置され1階の管理室でモニターできるなどセキュリティ設備も充実している。

施設概要

所在地	仙台市太白区八木山本町1丁目
供用開始	2015年12月1日
施設形態	立体式
収容台数	原付 233台・自動二輪車 26台
利用料金	一時：24時間 120円（原付・自動二輪とも） 定期：1カ月 1,800円（同上）
精算方法	利用券（シール）を購入し車体に貼付する
利用時間	始発から終電まで
その他	管理人駐在

トピック

2020年6月撮影。コロナ禍の影響で近隣の大学が閉鎖されていたため、駐車場の利用者は少なかった。駐車していた車両は125ccクラスが多かった。



トピック

二輪車専用の入口にはバイクマークの案内板が目立っていてわかりやすい。2階への通路は、相互通行のスロープとなっており、自走で進入することができる。





1



2



3

ロケーション・背景

荒井駅は地下鉄東西線の東端にある（写真1）。同駅から東側は東日本大震災で津波被害が大きかった。このため荒井地区は新興住宅地として再開発され、同駅は年々利用客の増加が見込まれている。自宅から駅までバイクでアクセスし、市中心部へ通勤・通学する利用が多く、“ラストワンマイル”の足を支える二輪車駐車場として機能している。

レイアウト・特色

東西線の駅に設置された自転車・二輪車駐車場のなかでは、敷地面積が最も広い平屋式の駐車場（1,477㎡）だ（写真2）。

入口を入ってすぐ左に管理人室があり、利用券の発券機が設置されている。入口に近いエリアが二輪車の駐車ゾーン（写真3）となっており、自転車利用者は、建物奥のゾーンに駐車する。始発の15分前から終電の15分後までが利用可能となっている。

施設概要

所在地	仙台市若林区荒井6丁目、荒井字東
供用開始	2015年12月1日
施設形態	平屋式
収容台数	原付46台・自動二輪車13台
利用料金	一時：24時間120円（原付・自動二輪とも） 定期：1カ月1,800円（同上）
精算方法	利用券（シール）を購入し車体に貼付する
利用時間	始発から終電まで
その他	管理人駐在

トピック

二輪車の駐車枠は、原付と自動二輪車に分けられ、自動二輪車の枠は赤色で塗装されている。場内はエンジンを停止して押し歩きで移動して駐車する。



トピック

駐車場の外観は、荒井駅の駅舎デザインにもマッチして、洗練されている。側壁に表示された自転車駐車場の名称とマークもシンプルで上品なデザインだ。



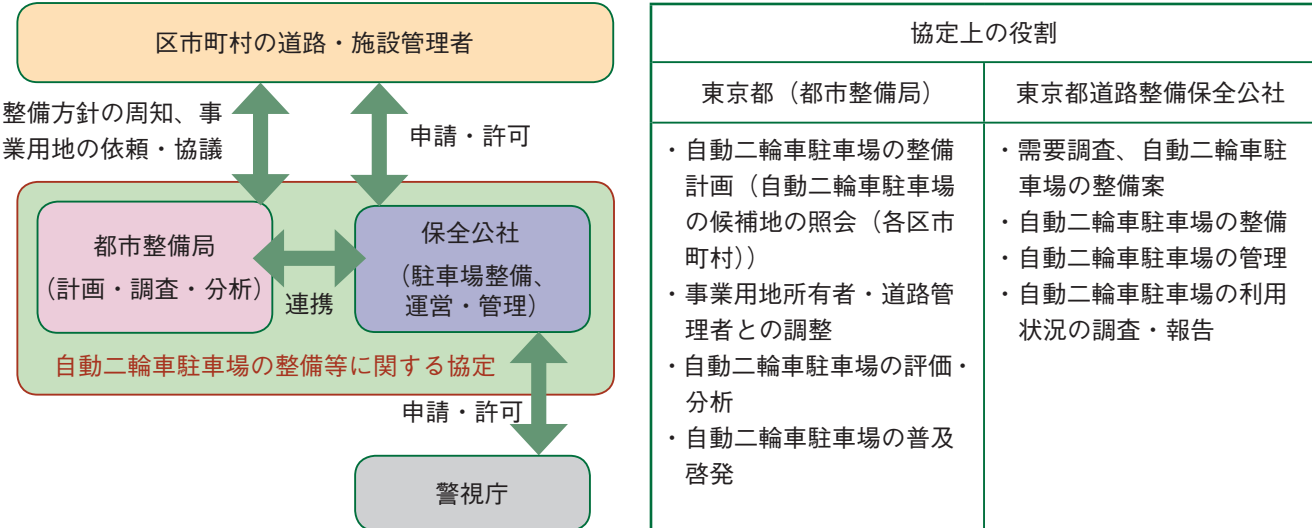


担当部署	東京都 都市整備局 都市基盤部 交通企画課	電話 03-5388-3385
------	-----------------------	-----------------

■東京都の二輪車駐車対策

東京都都市整備局は、都内における二輪車駐車場を拡充するため、①既存の駐車場への自動二輪車の受け入れ促進、②新規の駐車場が建設される場合の二輪車受け入れ促進を行っている。2018年からは、区市町村の担当者を集め「東京都駐車場政策担当者会議」を開催し、二輪車駐車場の整備促進を働きかけている。また都市整備局は、2019年に公益財団法人東京都道路整備保全公社（以下「保全公社」）と協定を結び、各区市町村が所有する土地について二輪車駐車場整備の候補地がある場合、都市整備局、区市町村、保全公社が役割を分担し、社会実験として駐車場整備を行う（16頁・事例5参照）。

【都市整備局と保全公社の協定による自動二輪車駐車場整備の仕組み】



■公益財団法人 東京都道路整備保全公社の取り組み

担当部署	総務部 公益事業課	電話 03-5381-3365	事業部 管理課	電話 03-5381-3381
------	-----------	-----------------	---------	-----------------

保全公社は、自動二輪車の駐車対策として以下の4つの取り組みを行っている。

【自動二輪車用駐車場整備助成】

東京都23区内に駐車場を整備する事業者（民間事業者、区、第三セクター等）に対し、整備台数や運営期間など一定の条件を満たす場合、自動二輪車1台当たり10万円を上限に、1駐車場当たり30台まで助成を行う。2004～2019年度に186駐車場、3,625台分を助成した実績がある。

※東京都の市町村内に整備する場合は、公益財団法人東京都都市づくり公社が同様の助成を行っている。



保全公社のリーフレット

【自動二輪車駐車場の整備・運営】

保全公社は、これまでに東京都建設局や財務局とも連携し、都内に自動二輪車駐車場を整備してきた実績がある。2020年12月末現在、保全公社が管理する自動二輪車駐車場は61場で、総収容台数は1,225台となっている。ちなみに保全公社の調べでは、都内全体の二輪車駐車場の数は、560場、1万1,001台である（下表は2005～2020年までの駐車場数と収容台数の推移。各年3月末現在）。

年度	2005	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
場数	37	64	149	186	279	395	397	423	428	462	463	483	492	550	554	560
台数	819	1,607	3,714	4,486	6,942	9,352	9,461	9,949	9,884	10,439	10,060	10,516	10,066	10,913	11,118	11,001

【駐車場情報の提供】

二輪車駐車場の利用促進を図るため、保全公社は、都内の時間貸し駐車場を検索できるサイト「s-park」を運営している。先に述べた560場、1万1,001台分が情報提供されている。また、都内の二輪車駐車場を掲載した「都内オートバイ駐車場MAP」をライダーへ無料配布している。

【実態調査】

23区内の主要駅周辺において、自動車・二輪車を対象として路上駐車実態および路外駐車場の利用状況を把握し、地域特性に応じた駐車対策を検討するための調査を行っている（3年ごと）。また都内全域において、時間貸し駐車場の場数、台数、料金等を調査している。

■施設整備のためのヒント（担当者へのヒアリングより）

- 1) 四輪車の駐車需要が充足しつつあり、附置義務の自動車駐車場に空きが見られる。そうした既存駐車場では、四輪車の駐車枠を二輪車に転用することが可能。
- 2) 保全公社の助成は、近年条件が緩和され、自動二輪車2台の駐車枠から受けられる。四輪車1台の駐車枠を自動二輪車2台に転用するなどの際にも活用できる。
- 3) 保全公社の定期貸し駐車場（空き枠）を予約制駐車場サイトに登録し貸し出している。

都と中野区および保全公社が連携

■中野駅前オートバイ駐車場



1



2



3

ロケーション・背景

JR 中野駅北口から徒歩4分の立地に新設された二輪車駐車場（写真1）。再開発により区域内にあった区営二輪車駐車場が閉鎖され、その駐車需要を引き継いでいる。東京都都市整備局、中野区、保全公社の3者が連携、中野区が所有する遊休地を活用し、保全公社が施設を整備・運営している。

レイアウト・特色

区の遊休地のうち、270㎡の広さに二輪車33台分の駐車枠をレイアウト（写真1）。中野区には区役所の新庁舎の建設計画があり、将来的には新北口駅前に新しい都市計画駐車場を整備する構想がある（時期は未定）。中野駅前オートバイ駐車場は、それまでの間、暫定的に運営される（社会実験）。平日は通勤・通学、土日は、駅周辺に遊びに来た若者たちで駐車需要が高まる（写真2・3）。

施設概要

所在地	中野区中野4丁目9番先
供用開始	2019年12月23日
施設形態	屋外屋根なし・自走・枠内駐車・ゲート式
収容台数	自動二輪車33台
利用料金	1時間100円 入庫から24時間まで500円で繰り返しあり
精算方法	発券機でカードを発券し出庫時に精算
利用時間	24時間営業
その他	電動バイク用に100Vコンセントを設置

トピック

電動バイクの充電用に設置した100Vのコンセント。看板の柱の表裏面に2つずつ4つの差し込み口を用意してある。



トピック

入口でカードを発券するとゲートが開く。出口ではカードを精算機に挿入し、表示された料金を精算して出庫する。



高架下の有効活用

■初台北オートバイ駐車場

ロケーション・背景

京王新線初台駅から北へ約 500m に位置する山手通りの交差点に接結して整備された二輪車駐車場（写真 1）。以前より二輪車の駐車場が求められていたエリアにあり、保全公社が東京都第三建設事務所から高架下未利用地について占用許可を得て、自動二輪車駐車場を整備した。

レイアウト・特色

駐車場には、山手通り（内回り）の第 2 通行帯から右折して進入する（写真 2）。駐車場内は、駐車枠が 1 列に 24 台分並んでおり、限られたスペースのなかで、フラップ式を採用することで駐車枠のタテの長さを節約している（トピック・左）。

平日は、通勤や仕事利用と思われる 125cc スクーターが多く、土日には大型のスポーツバイクなど（写真 3）、駐車場の利用機種は変化する。

施設概要

所在地	新宿区西新宿三丁目付近 19 番地先
供用開始	2020 年 2 月 7 日
施設形態	高架下・自走・枠内駐車・フラップ式
収容台数	自動二輪車 24 台
利用料金	1 時間 100 円 入庫から 24 時間まで 500 円で繰り返しあり
精算方法	精算機に車室番号を入力し料金を精算
利用時間	24 時間営業
その他	電子決済可（Suica・PASMO）

トピック

駐車枠にとめると、フラップが自動で起き上がる。精算機で車室番号を入力し料金を支払うとフラップが元に戻る。



トピック

出庫時は、左方交差点の信号が赤になり、自動車の通行が止まったことをミラー（赤円内）で確認して発進する。





担当部署 渋谷区 土木部 交通政策課 交通政策係

電話 03-3463-1854

■渋谷区の二輪車駐車対策

渋谷区は、東京 23 区の中なかでも先駆けて二輪車駐車場の整備に取り組んできた自治体の一つだ。「第 10 次渋谷区交通安全計画」（2016～2020 年度）では、違法駐車の自動二輪車対策等の推進を行うとして、①「渋谷駅周辺の大規模開発において、周辺地域のための二輪車駐車場を整備する」、②「路外駐車場の整備が困難な地域において、道路上の二輪車駐車場の整備を促進する」、③「自動車駐車場への二輪車受け入れを促進する」などの施策を掲げた。

また、2018 年 8 月改定の「渋谷地区駐車場地域ルール運用マニュアル」には、二輪車駐車場の整備を促すため、自動車の附置義務駐車場の一部台数を二輪車の駐車枠に振り当てることができることとされ、“地域ルール”として推奨されている。

【二輪車駐車場の整備状況（区営）】

	原付が駐車できる駐車場		自動二輪車が駐車できる駐車場	
	場数	収容台数	場数	収容台数
自転車と併用	9 場	一時：321 台	16 場	一時：386 台／定期：216 台
二輪車専用	4 場	一時：59 台／定期：19 台	14 場	一時：288 台／定期：142 台
計	13 場	一時：59 台／定期：19 台	30 場	一時：674 台／定期：358 台

※渋谷区ホームページより集計

■施設整備のためのヒント（担当者へのヒアリングより）

- 1) 二輪車駐車場が不足し、整備の必要性への社会理解は浸透しており、渋谷駅周辺の大規模開発において、民間主導の二輪車駐車場が増えつつある。
- 2) 駐車場用地の確保が困難だが、鉄道事業者や高速道路会社などと連携し、鉄道や道路の高架下の空間を活用するなどして二輪車の駐車施設を増やしてきた。

都市計画駐車場の一部を転用

■渋谷区役所前公共地下駐車場

ロケーション・背景

渋谷区役所前交差点地下に整備された都市計画駐車場。駐車場への進入口は3カ所あるが、二輪車は原宿方面にある入口からのみ入場できる（写真1）。

2015年からの区役所新庁舎の建設に伴い、敷地内にあった二輪車駐車場が閉鎖されたため、その駐車需要を引き継ぐ代替施設として、地下の公共自動車駐車場の一部を二輪車用に整備した。



1

レイアウト・特色

入場ゲートの中央が開けてあり、二輪車はその隙間を通り抜けて入場する。一時利用の場合は専用の二輪車駐車ゾーンへ誘導される（写真2）。

二輪車の定期利用者は、ナンバー登録によって駐車枠が定められており、駐車場通路の壁沿いに設けられた車室に駐車する（写真3）。



2

一時利用の駐車スペース

施設概要

所在地	渋谷区宇田川町1番1号
供用開始	2008年4月1日（定期貸し開始） 2019年1月1日（一時貸し開始）
施設形態	地下式
収容台数	一時：原付+自動二輪車 35台 定期：原付+自動二輪車 111台（内原付 33台）
利用料金	30分 100円
精算方法	一時：ワイヤーロックで施錠し精算時に開錠 定期：登録制
利用時間	24時間
その他	出入口は原宿方面からの1カ所に制限



3

定期利用の駐車スペース

トピック

駐車場に進入すると、二輪車への案内板が分かりやすく進路を示し、二輪車専用の駐車ゾーンへ誘導する。



トピック

出入口のゲートは、二輪車がそのまま通過できるように中央部分を開けてある。



首都高速道路の高架下を活用

■参宮橋高架下バイク駐車場



1



2



3

ロケーション・背景

小田急線参宮橋駅から徒歩2分。十二社通りへ向かう都道沿いの左側、首都高速道路の高架下に開設されたのが「参宮橋高架下バイク駐車場」(写真1)。閉鎖された児童公園の跡に整備された。

レイアウト・特色

車道から歩道を横断して入庫する。駐車枠が白線で区画されており、任意の枠に駐車してワイヤーロックで施錠する仕組み(写真2)。原付から大型バイクまで駐車している。立地的にも、通勤、業務、遊び目的など、さまざまな利用目的がうかがえる(写真2~3)。

やや三角地に近い形の敷地だが、4列のレイアウトで無駄なく駐車枠を確保している(写真3)。平日の駐車需要は高いが、満車になるほどの混雑はないため、一時利用でも安心してアクセスできる。

施設概要

所在地	渋谷区代々木4丁目1先
供用開始	2006年4月1日
施設形態	高架下・枠内駐車
収容台数	自動二輪車28台
利用料金	4時間ごとに110円(2時間まで無料)
精算方法	ワイヤーロック式・精算機に車室番号を入力
利用時間	24時間
その他	電子決済可(Suica・PASMO)

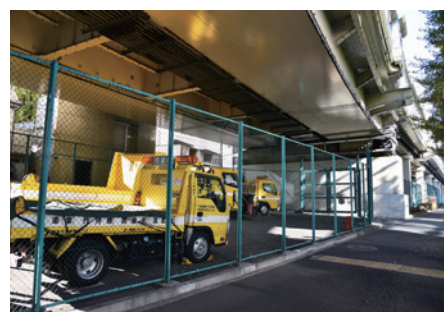
トピック

精算機では、現金のほかにもSuicaやPASMOなど電子決済が利用できる。



トピック

高速道路の高架下は、首都高の作業車両の駐車場や、放置自転車の集積所としても利用されている。



小田急線の鉄道高架下を活用

■代々木上原駅自転車等駐車場

ロケーション

小田急線代々木上原駅に近い鉄道高架下に整備された駐車場（写真1）。自転車駐車場に併設されている。渋谷区が整備した二輪車駐車場のなかで、一時利用の自動二輪車を48台収容できる最大の駐車場。

レイアウト・特色

駐車場敷地に入ると、高架に向かって手前部分には原付（125cc以下）の駐車枠が設置されており（写真2）、少し奥に自動二輪車（125cc超）の駐車枠がレイアウトされている（写真3）。さらに奥に自転車が200台以上駐車できるエリアとなっている。

写真2～3は年間でも利用率の低い12月の日曜日に撮影したもの。それでも4割ほどの枠が埋まっていた。訪れる二輪車は、20代とみられるユーザーがほとんど。ライディングウエアからコートに着替えて駅のほうへ出かけていく女性ライダーもいた。

施設概要

所在地	渋谷区代々木上原1丁目31
供用開始	2006年4月1日
施設形態	高架下・枠内駐車
収容台数	原付33台／自動二輪車48台
利用料金	125cc以下：12時間ごと220円（2時間まで無料） 125cc超：8時間ごと220円（2時間まで無料）
精算方法	ワイヤーロック式・精算機に車室番号を入力
利用時間	24時間
その他	電子決済可（Suica・PASMO）

トピック

高架下空間の隅々まで活用し、1台分の駐車枠も設置。他車との接触を避けたいユーザーにはこうした枠が人気だ。



トピック

125cc以下は12時間ごとに220円という安価な利用料金。電車に乗り継いで新宿駅方面への買い物にも便利だ。





担当部署 町田市 道路部 道路管理課 適正利用推進係

電話 042-724-3257

■町田市の二輪車駐車対策

町田市では2019年4月1日に「町田市自転車等駐車場条例」を廃止し、同市の二輪車駐車場はすべて公益財団法人自転車駐車場整備センターとの協定により管理・運営を行っている。市が土地を用意し、同センターは自己資金によって駐車場の整備・管理・運営を行う。最近の整備事例では「玉川学園五丁目臨時自転車駐車場」のケースがあるほか、南町田グランベリーパーク駅の近くに2021年4月1日をオープン予定にして、二輪車駐車場の整備計画が進んでいる。さらに、民間の遊休地等を活用したシェアリングエコノミーサービス（みんちゅう SHARE-LIN）の導入を図り、新たに予約制の二輪車駐車場の拡充にも取り組んでいる。

【二輪車駐車場の整備状況】（2020年7月現在）

	自転車	原付のみ	原付・125cc以下	二輪車（全排気量）	
駐車場数	22場	5場	4場	10場	
収容台数	一時	2,292台	118台	86台	502台
	定期	9,671台	369台	186台	2,105台

※二輪車（全排気量）のなかには、原付を収容しない1場（一時：5台／定期55台）を含む。

■施設整備のためのヒント（担当者へのヒアリングより）

- 1) 二輪車駐車場を単独事業で整備するのが難しくなっており、ビルの建て替え計画など街づくりのなかで駐車場を拡充する方向性が大事になっている。役所内での施策の情報共有を図るなかで、自動車や自転車対策だけでなく二輪車への配慮も行うよう意思疎通している。
- 2) 無料駐車場を有料化すると、従来は2割ほど需要が減ったが、最近では需要が高まる傾向がある。適正に管理されている施設に「安心してとめたい」という利用者が増えている。
- 3) コロナ禍もあって単独で移動できる自転車や二輪車の需要は高まっている傾向がある。

道路拡張予定地に暫定整備

■玉川学園五丁目臨時自転車駐車場

ロケーション・背景

小田急線・玉川学園前駅から徒歩2分、玉川学園前交差点の先に整備された自転車・二輪車駐車場（写真1）。玉川学園二丁目にあった二輪車駐車場（二輪車収容台数93台）が閉鎖されたため、代替施設として臨時に整備した。土地は都市計画道路用地だが、道路が整備される時期が未定であるため、遊休地の有効活用にもなっている。

現在、同駅近くに建て替え中の玉川学園コミュニティセンターにも二輪車駐車場が設置される計画で、臨時駐車場も需要が続けば据え置かれる予定。

レイアウト・特色

道路用地を舗装整備して駐車ゾーンを指定した。入出庫ゲートやチェーンロックなどの設備は設置しておらず（写真2）、駐車の間隔は利用者に任せている（写真3）。このため、想定している収容可能台数よりも多い台数がとまっていることもある。

施設概要

所在地	町田市玉川学園 5-3966-16
供用開始	2019年2月1日
施設形態	平置き・屋根なし・ゾーン内駐車
収容台数	一時：50cc以下24台 定期：50cc以下30台／125cc以下18台
利用料金	一時（1回1日）：50cc以下160円／125cc以下220円 定期（1カ月）：50cc以下2,100円／125cc以下2,720円
精算方法	一時：利用シール（帯状）を購入し車両に巻きつける 定期：登録を行い利用シールを貼付する
利用時間	24時間

トピック

駐車場が整備される前の土地は植栽帯だったが、従来利用されていた駐車場が閉鎖されたため、行き場を失った駐車需要への対応が優先された。左写真が整備前の状態、右写真は整備後の同じ場所。



予約制駐車場の活用を推奨

■自転車等駐車場シェアリング「みんちゅう SHARE-LIN」の活用



1



2



3

予約制駐車場とは？

土地所有者が土地の有効活用のため、所有地を駐車スペースとして予約制で時間貸しや日貸しするサービス。たとえば、空いている月極め駐車場をはじめ、事業所や民家の空きスペースなども提供される。運営会社がネット上で予約を受け付け、利用料金はオンライン決済される。町田市は2019年10月にアイキューソフィア株式会社と協定を締結し、同社の「みんちゅう SHARE-LIN」を利用している。

事例の特色

町田市内の住宅地に予約制の二輪車駐車場がある（写真1）。登録物件は一戸建ての民家（写真2）で、道路に面した軒先にラインで区分された二輪車の駐車スペースが用意されている（写真3）。

駐車場がどのような場所かは、あらかじめ運営会社のサイトで画像を確認でき、駐車場であることを示す案内も表示されており、混乱なく駐車できる。

施設概要

所在地	町田市内
運営会社	みんちゅう SHARE-LIN アイキューソフィア（株） 電話 050-3539-5061
施設形態	事業所や個人の所有地（写真：民家の軒先に平置き）
収容台数	この物件では、自動車：1台／二輪車：3台
利用料金	駐車場によって異なる
精算方法	予約時にオンラインでのクレジットカード決済
利用時間	予約した時間内に限る

トピック

この家屋は「空き家」であり、多くの自治体が課題としている「空き家の活用方策」としても注目できる。



トピック

「みんちゅう」は、自治体と協定を結んで連携し、自転車や二輪車の予約制駐車場を多く手掛けている。

再開発エリアへの駐車場供給

■南町田グランベリーパーク駅東バイク駐車場（オープン予定）

ロケーション・背景

都市再開発により、2019年11月に南町田グランベリーパークがオープン。東急田園都市線・南町田グランベリーパーク駅は急行の停車駅となり、発展中の地域。駅近くに民間の二輪車駐車場（一時利用48台）はあるが、市民からは「定期利用の駐車場がほしい」と要望があり、同駅から徒歩6～7分の場所に、道路用地を活用した定期専用の二輪車駐車場を整備することとなった（写真1）。

レイアウト・特色

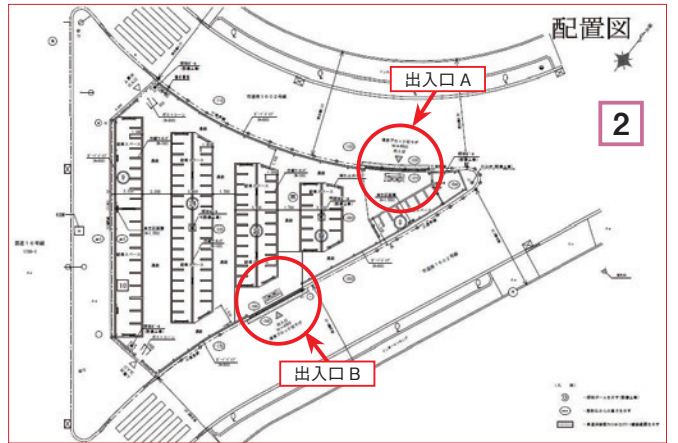
市が土地を用意し、自転車駐車場整備センターが整備・管理・運営を行う。国道16号に接続する一方通行の市道に挟まれたスペース（中洲）で、二輪車94台を収容するレイアウトとなっている（配置図2）。一方通行の道路を右折入庫する設計で、出入口は2カ所（写真3・同4）。定期専用とすることで施設費用を抑え、管理は巡回式で行う予定。

施設概要（予定）

所在地	町田市鶴間八丁目 1799-2
供用開始	2021年4月1日
施設形態	平面式・屋根なし
収容台数	定期利用のみ（予定） 50cc以下 54台／51～125cc 30台／126cc以上 10台
利用料金	定期利用（1カ月） 50cc以下：3,140円／51～125cc：3,770円／ 126cc以上：4,400円
精算方法	定期：登録を行い利用シールを貼付する。
利用時間	24時間

トピック

南町田グランベリーパーク駅は利用客が増え、人の流れも変わり、駅周辺では自転車や二輪車の駐車需要が高まりつつある。



トピック

グランベリーパークには東急が運営する二輪車駐車場（一時利用専用）があり、買い物などに便利（3時間まで無料）。





担当部署	名古屋市 緑政土木局 路政部 自転車利用課 駐車対策係	電話 052-972-2877
	名古屋市 住宅都市局 都市計画部 交通施設管理課	電話 052-972-2774

■名古屋市の二輪車駐車対策

名古屋市の二輪車駐車対策は、原付（50cc以下）に関しては、自転車の放置防止と併せて駐車場を整備している。JR名古屋駅周辺には、市営および市が道路占用許可をした路上原付駐車場（有料）が数カ所整備されている。また、商業施設等で賑わう栄地区には、数台から十数台程度がとめられる市営の路上原付駐車場（無料）が約50カ所、点在するように設置されている。原付ユーザーはこれらの駐車場を便利に利用することができる。なお、同市内全体では、原付専用駐車場は154カ所あり、収容可能台数は3,350台となっている。

自動二輪車（50cc超）に関しては、市営の公共自動車駐車場への受け入れを行う一方、民営の自動車駐車場に対して自動二輪車の駐車を受け入れるよう働きかけを行っている。これにより近年は、自動二輪車の駐車を断らない自動車駐車場が市内に増えているが、料金は自動車と同じという施設が多い。ちなみに市内の都市計画駐車場に限ってみると、二輪車専用の駐車枠を備えているのは6カ所で、収容可能台数は合計50台となっている。



路上原付駐車場のマップ
青は原付専用。赤は自転車と併用。

バイクユーザーの皆さまへ

バイク駐車場の案内

下記のバイク駐車場について路上案内を開始しました。お出かけの際はバイク駐車場をご利用ください。

バイク駐車場はこのマークが目印です。
※路上案内板及び各駐車場で表示しています

名古屋駅地区 **栄地区**

バイク駐車場の案内は下記ホームページに掲載しています

名古屋パーキングナビ
<https://www.166.city.nagoya.jp/parking/>
携帯サイトはQRコードより閲覧できます

お問い合わせ先：名古屋市住宅都市局都市計画部交通施設管理課 052-972-2774

自動二輪車駐車場の案内チラシ
名古屋駅周辺と栄地区の施設を紹介

路上に原付 (50cc以下) 駐車を整備

■錦三丁目・栄三丁目ほか路上原付駐車場

無料駐車場・ロケーション

飲食やショッピングで人出の多い栄地区。錦三丁目に18カ所、栄三丁目に15カ所、栄四丁目と五丁目を合わせて13カ所、街区の各所に路上原付駐車場が整備されている（写真1・写真2）。いずれも無料で利用でき、どの駐車場も満車に近い状況だ。

無料駐車場・レイアウト

路上原付駐車場は、歩道に切り込む形で駐車スペースが確保されており、歩道とは柵で仕切っている。入出庫時の安全を確保するため、車道側の路面にはゼブラゾーンを表示させることでクリアランスをとっている。駐車スペースの始点と終点には「駐車可」の標識が設定され、「原付に限る」となっている（写真2）。

有料駐車場・ロケーション

名古屋駅周辺には、有料の原付駐車場が整備されている。道路空間を活用したものが多く、名古屋都市高速都心環状線の高架下を活用した「国際センター南自転車駐車場」（写真3）には、定期利用の原付が60台収容できる。

また、名古屋駅東口の桜通には、一時駐車が可能な有料の路上原付駐車場が33台分整備されている（写真4）ほか、名古屋駅北側にある鉄道高架下には、有料の原付駐車場（一時：59台／定期：33台）が設置されている。

ロケーション

桜通の路上原付駐車場。写真の奥に見えるのは、名古屋駅とJRセントラルタワーズ。駅に近く利便性が高い。



トピック

有料の路上駐車施設は、ワイヤーロック式で課金するタイプ。歩道側に精算機が置かれている。

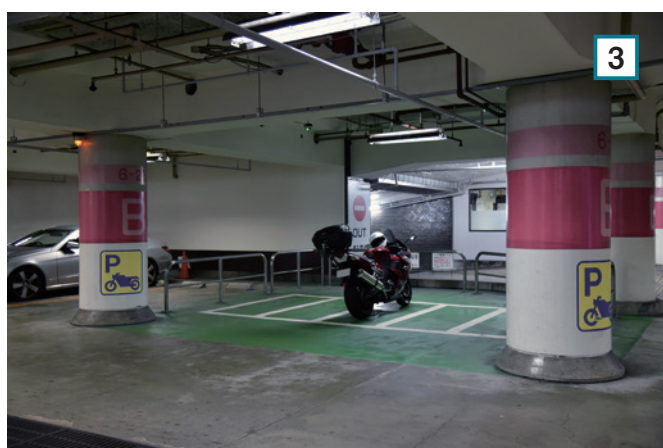




1



2



3

ロケーション・背景

「市営久屋駐車場」は、名古屋テレビ塔に近い栄三丁目の久屋大通りの中央分離帯から地下に進入する市営自動車駐車場（写真1）。近隣にはショッピングモールや「オアシス21」などの商業・文化施設が多くあり、食事や買い物、遊びにも便利な立地。自動車の収容台数は約500台あり、市内でも規模の大きい中心的な都市計画駐車場となっている。

レイアウト・特色

二輪専用駐車枠は2013年4月に設置。入口のゲートのバーを短くしてバイクレーンを設け、駐車券を取らずに通過できるようにした（写真2）。

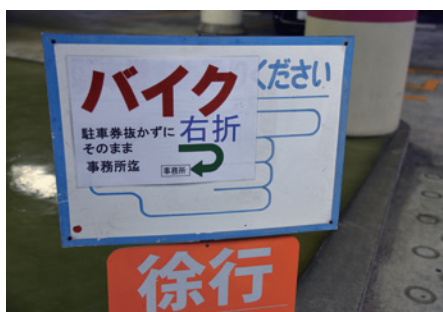
管理事務所の近くに二輪車専用駐車枠が5台分整備されており、柱にバイクのPマークを表示して駐車場所をわかりやすく案内している。料金が自動車と同額なため割高感はあるが、同市内では貴重な自動二輪車駐車場となっている。

施設概要

所在地	名古屋市中区栄三丁目5-12先
供用開始	1966年11月1日
施設形態	地下式・自走・枠内駐車
収容台数	509台（内、自動二輪車専用枠5台）
利用料金	07:00～24:00 = 30分300円（平日最大1,500円） 24:00～07:00 = 600円
精算方法	管理事務所で発券し、利用後は精算機で支払い。
利用時間	07:00～24:00（入出庫可能時間）
その他	定期利用も可能（1カ月・全日4万8,600円）

トピック

入口では駐車券を取らずに、事務所でバイク用の駐車券を受け取る。精算処理した駐車券を使って出口ゲートを出る。



トピック

道路脇に立てられた駐車場への案内看板にバイクマークが表示されており、二輪車が駐車できることがわかる。



■市営大須駐車場・市営古沢公園駐車場

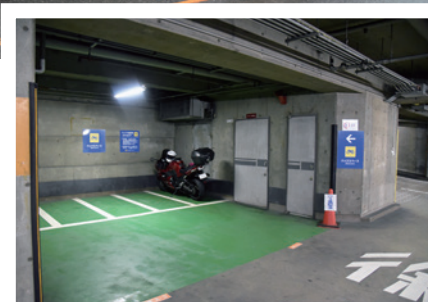
市営大須駐車場／ロケーション・施設概要

大須は、飲食店が集まる若者に人気のスポット。「市営大須駐車場」は、大須三丁目にある立体自動車駐車場（写真1）。自動車約200台を収容する。

自動二輪車専用の駐車枠は5台分用意されている。入出庫可能な時間は7:00～22:00で、料金は平日で、7:00～22:00が30分ごと200円（最大1,000円）、22時を超えると1泊600円が加算される。土日祝は、30分300円で、最大料金の設定はなし。



【市営大須駐車場】
自動二輪車の専用駐車スペース。



市営古沢公園駐車場／ロケーション・施設概要

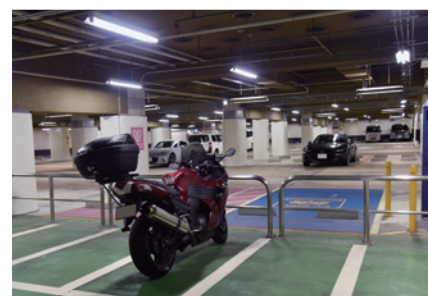
「市営古沢公園駐車場」は、中区金山一丁目にある公園の地下に整備された自動車駐車場（写真2）。自動車約250台を収容する。

自動二輪車の駐車枠は6台分用意されている。入出庫可能な時間は7:00～22:00で、料金は7:00～22:00が30分ごと200円。最大料金の設定はなし。22時を超えると1泊600円が加算される。



【市営古沢公園駐車場】
二輪車が入口から場内に入ると、ゲートそばにある事務所から管理人が案内に出て来てくれる。

二輪車の専用駐車スペースは6台分用意されている。



トピック

名古屋市のウェブサイトには、市内で自動二輪車を受け入れている民間の自動車駐車場の一覧情報が紹介されている。

駐車場名	住所	入出庫稼働時間	定休日
若宮パーク	名古屋市中区大須三丁目6番10号先	24時間	年中無休
日建ビルパーキング	名古屋市中区錦三丁目9-21	24時間	年中無休
ジャンボパーキング	名古屋市中区錦三丁目8-5	24時間	年中無休
アートパーク東海	名古屋市中区東横一丁目13-2	午前7時～午前8時(出庫は24時間)	年中無休
白川公園駐車場	名古屋市中区栄二丁目	午前8時～午後9時	12月29日～1月3日
久場公園駐車場	名古屋市中区栄三丁目26-1(久場公園地下)	午前7時～午後11時	年中無休
エマサンパーキング	名古屋市中区栄三丁目17-1	午前7時30分～午後11時30分	1月1日
松坂屋南館駐車場	名古屋市中区栄三丁目30-8	午前9時30分～午後10時30分(入庫は午後10時まで)	1月1日
名古屋バルコ第1駐車場	名古屋市中区栄三丁目29-1	午前9時15分～午後11時30分	年中無休
名古屋市堂久屋駐車場	名古屋市中区栄三丁目5番12号先	午前7時～午前8時	年中無休
エンゼルパーク駐車場	名古屋市中区栄三丁目16番10号先(久屋大通公園地下(久屋広場、エンゼル広場))	午前7時～午後11時	年中無休
大一栄パーキング	名古屋市中区栄五丁目1-10	24時間	年中無休
若宮大通公園皇皇前駐車場	名古屋市中区千代田一丁目		
MKパーキング	名古屋市中区栄四丁目10-19	24時間	年中無休
田島ビルパーキングビル	名古屋市中区栄五丁目9-5	24時間	年中無休
エスカ駐車場	名古屋市中区栄四丁目6番9号先	午前6時～午前8時	年中無休
オウケパーキング	名古屋市中区錦町20-1	24時間	年中無休
名鉄スカイパーキング	名古屋市中区名鉄一丁目2-5	午前6時～午後11時	年中無休
ユニビル駐車場	名古屋市中区名鉄四丁目5番26号先	午前7時～午後11時	1月1日
秋月パーキング	名古屋市中区栄一丁目12-6	午前7時～午後9時30分	年中無休



担当部署 箕面市 地域創造部 交通政策室

電話 072-724-6746

■箕面市の二輪車駐車対策

「箕面駅前第一駐車場」と「箕面駐輪場」は1980年に開設され、老朽化が進んだことから建て直しが必要となった。同時に箕面駅前の中心市街地の活性化が課題となっていたため、面的な一体整備の視点をもって、2007年7月に駐車場等の再整備を含む「箕面駅周辺整備計画」を策定。整備手法については、同市として初めてPFI方式（Private Finance Initiative：公共施設等の建設・維持管理・運営等を、民間の資金と経営能力、技術的能力を活用して行う手法）を採用し、民間事業者のノウハウを導入することとした。

新しい「箕面駅前第一駐車場」と「箕面駐輪場」は2016年4月1日にオープンし、駐車場としての機能がアップデートされたことはもちろん、施設1階には人気のベーカリーがテナントに入り、街のイメージアップや賑わいにも寄与している。



駐車場ビル内に併設されたベーカリー

■施設整備のためのヒント（担当者へのヒアリングより）

- 1) 公共施設の場合、設計、工事、運営をそれぞれ委託契約するケースが多いが、PFIで行う場合、受託した企業が始めから運営をイメージした設計ができる。工事も思い通りに取り組める利点がある。箕面市の駐車場（箕面駐輪場含む）整備には、国の「社会資本整備総合交付金」も活用できた。
- 2) 本事業は行政側として運営費および維持管理費が一切かからない事業スキームを構築した。また毎年度の業務委託という作業もないため、そうした面での負担削減にもつながっている。
- 3) 現在、北大阪急行線が延伸工事を行っており、2023年度を開業目標に箕面船場阪大前駅と箕面萱野駅が新設予定。箕面船場阪大前駅の駐車場など施設整備事業もPFI方式で行われている。

PFI 方式による民間活力で整備

■箕面駅前第一駐車場・箕面駐輪場

ロケーション

「箕面駅前第一駐車場」と「箕面駐輪場」は合築されており、阪急箕面駅から徒歩3分の距離にある。老朽化した旧駐車場（写真1）は2階建てだったが、新築された駐車場は4階建てになり（写真2）、収容力は拡大（自動二輪車の収容は従来15台⇒現在27台）。外観は洗練された。駐車場の再生によって駅周辺の回遊性創出にもつながっている。



1

レイアウト・特色

原付は駐輪場の1階に、自動二輪車も1階に駐車ゾーン（写真3）があり、出入口は分けられている。自動車は2階以上のフロアに駐車する。原付はゲート式の駐車券方式だが、自動二輪車はワイヤーロック式の課金方式。リニューアルにより適切な照度を確保、防犯カメラを設置してセキュリティを向上、24時間営業とした。



2

施設概要

所在地	箕面市箕面六丁目 4-17
供用開始	2016年4月1日
施設形態	立体式・屋内・枠内駐車
収容台数	原付：120台／自動二輪車 27台
利用料金	一時（1日）：原付 200円／自動二輪 300円 定期（1カ月）：原付 3,200円／自動二輪 4,820円
精算方法	原付：ゲート式／自動二輪：ワイヤーロック式
利用時間	24時間
その他	商業店舗を併設した複合施設となっている



3

トピック

原付の駐車ゾーンは広く、通路にゆとりがある。駐車枠の幅にも余裕があって、他車との接触の不安が少ない。



トピック

工事中の箕面船場阪大前駅前の複合公共施設。自動二輪車86台を収容する地下駐車場がオープンする予定（右の写真は箕面市提供）。





担当部署 神戸市 建設局 道路計画課 計画係

電話 078-595-6414

■神戸市の二輪車駐車対策

神戸市は条例に基づき、自転車、原付および125cc以下の自動二輪車を対象として市内の各駅周辺に有料の自転車等駐車場（無料の自転車置場を含む）を整備している。また、50ccを超える自動二輪車については、市営駐車場（三宮・湊川公園・新長田駅前・和田岬駅前・舞子駅前）で受け入れている。このほか、神戸市道路公社が設置する公共駐車場（三宮中央通り・神戸駅南・荒田公園・大倉山）でも自動二輪車を受け入れている。さらには、道路占用を活用した民間事業者による二輪車駐車場整備も推進している。

【二輪車駐車場の整備状況】

	自転車・原付・125cc以下	自動二輪車	路上二輪車駐車場
箇所数	80カ所	9カ所	2カ所
収容台数	約4万3,000台	493台	102台

■施設整備のためのヒント（担当者へのヒアリングより）

- 1) 二輪車駐車場を新設するのは容易ではないが、既存の自動車駐車場に二輪車を受け入れる手法は効果的な整備手法の一つ。近年のケースでは、2018年9月に神戸市道路公社の荒田公園駐車場が、2020年12月に同公社の大倉山駐車場が二輪車の受け入れを開始した。
- 2) 道路を活用した駐車場は利用者にとって利便性が高く、神戸市は2019年に道路上に無料の原付置場（花隈駅前の自転車等置場）を開設している。
- 3) 神戸市が公募し、民間事業者が道路占用料を支払って二輪車駐車場を運営するケースもあり、2020年度中には新たな路上駐車施設(61台分)が若菜神戸線沿いの道路区域に整備される予定。

市役所に隣接した公共駐車場

■市立三宮駐車場

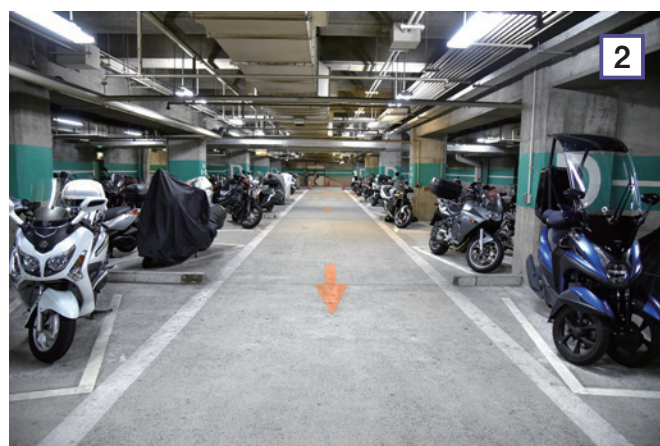
ロケーション

神戸市役所に隣接した東遊園地（緑地）の地下にある市営自動車駐車場（写真1）。三ノ宮駅へは徒歩7～8分の距離。周辺には各種企業のビル街やデパートなど商業施設が多数あり、仕事や用足し、買い物、食事、観光など、さまざまな目的で利用できる。北駐車場と南駐車場に区分されており、自動二輪車は南駐車場にのみ駐車できる。

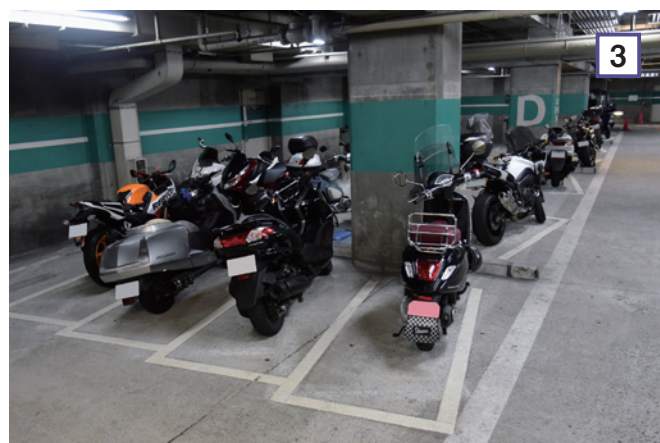


レイアウト・特色

南駐車場は地下2階の構造で、自動二輪車は出入口に近い地下1階に駐車スペースを確保。通路を挟んだ両側に専用駐車スペースが110台分用意されている（写真2）。利用率は高く、満車に近い状況になることも。



駐車枠が斜めにレイアウトされており、車両の出し入れがしやすいように工夫されている（写真3）。



施設概要

所在地	神戸市中央区加納町六丁目
供用開始	1989年8月から自動二輪車を受け入れ開始
施設形態	地下式・自走・枠内駐車
収容台数	自動二輪車 110台
利用料金	一時（1日1回）：自動二輪 410円 定期（1カ月）：自動二輪 6,110円
精算方法	ゲート式発券機により精算機で支払い
利用時間	24時間
その他	南駐車場のみ駐車可能

トピック

出入口には二輪車専用のゲートが設けられている。ここで駐車券を入手して入場する。



トピック

二輪車専用通路が設けられており、自動車との交錯が避けられるように配慮されている。

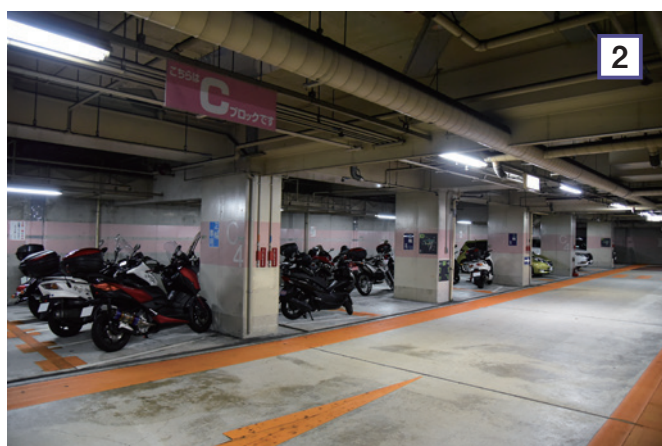


買い物に便利な中心街の駐車場

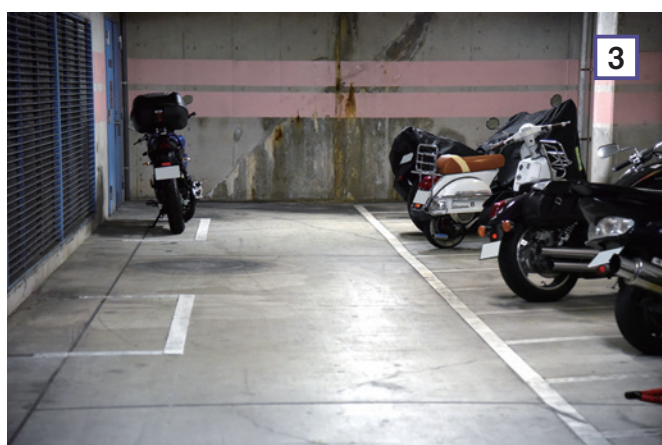
■三宮中央通り駐車場



1



2



3

ロケーション

元町と三宮の中間で、旧居留地の北側に位置する地下式の公共自動車駐車場（写真1）。地下通路により、三宮センター街・さんちか・地下鉄駅などに連絡しており、観光やショッピングに便利。周辺区域には二輪車の路上駐車が多く、街の景観維持、歩行者の安全確保の観点から既存の公共駐車場に二輪車の受け入れが望まれた。

レイアウト・特色

二輪車の駐車ゾーンは、場内のデッドスペースなど空きスペースを活用している（写真2・3）。このため、現状の収入と比較して減収にならない見通しが立ち、受け入れが可能となった。利用台数は年間1万6,958台（2019年実績）にのぼる。

施設概要

所在地	神戸市中央区三宮町一丁目ほか
供用開始	2009年11月から自動二輪車を受け入れ開始
施設形態	地下式・自走・枠内駐車
収容台数	自動二輪車（一時）：21台 自動二輪車（定期）：65台
利用料金	一時（1日1回）：自動二輪 410円 定期（1カ月）：自動二輪 6,110円
精算方法	駐車券を発券し窓口で支払い
利用時間	7：00～24：00（入庫は23：00まで）
その他	設置者は神戸市道路公社

花隈駅前の自転車等置場

「花隈駅前の自転車等置場」は、2019年に設置された無料の路上駐車施設（写真・左）。125ccまで35台収容可能。神戸市が直営工事で設置し、運用管理として定期的な巡回を実施。利用率は100%に近い。車道側には安全マージンをとっている（写真・右）。



公園の地下を活用した駐車場

■荒田公園駐車場

ロケーション

荒田公園は自由に使用できる多目的広場で、家族連れの憩いの場となっている（写真1）。徒歩7分の距離に地下鉄湊川公園駅と神戸電鉄湊川駅があり、駅周辺は飲食店などで賑わう。2つの駅から近い場所に自動二輪車28台を収容できる「市立湊川公園駐車場」があるが、それだけでは足りず、荒田公園駐車場での受け入れが望まれた。



1

レイアウト・特色

駐車場に入場すると、通路には「バイク」と表示された走行レーンが明示され、駐車スペースまでの案内がわかりやすい（写真2）。二輪車の駐車は定期利用が多く、28台まで枠をとってある（写真3）。一時利用枠は4台まで。利用台数は年間6,332台（2019年実績）となっている。



2

施設概要

所在地	神戸市兵庫区荒田町二丁目
供用開始	2018年9月10日から自動二輪車を受け入れ開始
施設形態	地下式・自走・枠内駐車
収容台数	自動二輪車（一時）：4台 自動二輪車（定期）：28台
利用料金	一時（1日）：自動二輪 310円 定期（1カ月）：自動二輪 4,580円
精算方法	駐車場所での発券機による発券・精算
利用時間	6:00～24:00（入庫は23:00まで）
その他	設置者は神戸市道路公社



3

東町筋バイク駐車場

市役所の西側に整備された路上二輪車駐車場（125ccまで）。民間事業者が道路占用許可を得て、設置・管理している。駐車後90分までは無料となり、以降8時間ごとに200円で利用できる。市役所への用足しなどに重宝されている。





担当部署	福岡市 道路下水道局 管理部 自転車課	電話 092-711-4468
	福岡市 道路下水道局 管理部 駐車場施設課	電話 092-711-4443

■福岡市の二輪車駐車対策

福岡市は、2013年に「福岡市自転車駐車場条例」を改正し、条例の対象車両に125cc以下の自動二輪車を追加した。当時125ccに対応した市営駐車場は5場・収容台数167台だったが、2020年4月1日現在で40場1,592台にまで増加している。

また、125ccを超える自動二輪車に関しては、市営自動車駐車場（川端地下、天神中央公園）の2カ所に合計90台を収容している。近年、自動二輪車の保有台数は増加しており、都心部では違法駐車も見られたことから、2017年4月に「福岡市建築物における駐車施設の附置等に関する条例」を改正施行し、自動二輪車の駐車施設の設置を新たに義務づけた。対象建築物は、店舗で3,000㎡当たり1台、その他事務所等は5,000㎡当たり1台以上を設置することとなっている。

■施設整備のためのヒント（担当者へのヒアリングより）

- 1) 原付駐車場への125ccクラスの受け入れは、50ccと車体サイズが大きく変わらず、建築基準や消防法などによる追加制約もないので、台数に余裕がある自転車等駐車場についてはとくに難しいことはなく実施できている。
- 2) 福岡市では、大規模ビルの建て替え計画がある場合、公共貢献の観点から附置義務以上の自転車駐車枠を設けるように要請しており、二輪車の駐車枠についても配慮するよう呼びかけている。ちなみに、附置義務以上に自転車の駐車枠を設置できた場合、その数に相当するだけの路上駐車施設を撤去している（都市の景観維持と歩行者の安全確保のため）。
- 3) 自動二輪車駐車場の附置義務は、福岡市の都市再開発である「天神ビッグバン」や「博多コネクティッド」によって大規模施設が再生・新設され、今後数年のうちに効果が期待できる。

民間駐車場と出入口を共有

■博多駅筑紫口自転車駐車場

ロケーション

博多駅筑紫口に至近の近鉄博多ビル（都ホテル博多）の建て替えて「Pat 都ホテル博多駐輪場」が新設され、その出入口からスロープを下りた地下に市営の「博多駅筑紫口自転車駐車場」が整備された（図1）。当初、市では歩道の幅員が足りず地下への出入口を設置できなかったが、都ホテル側が出入口とスロープを市営駐輪場と共用することに応じたことで問題を克服。市営駐輪場の整備が実現した。

レイアウト・特色

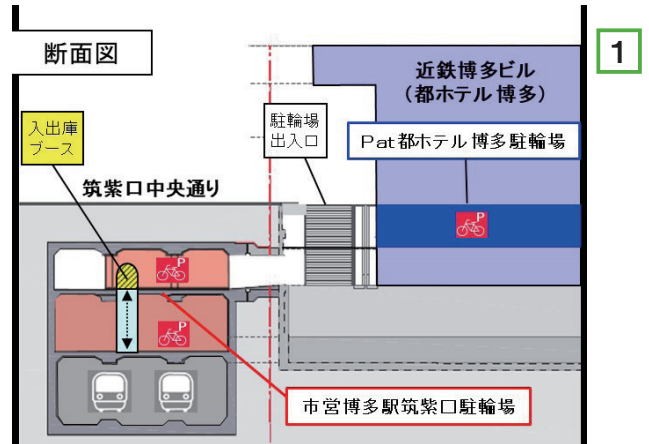
市営駐輪場は、図1の通り市営地下鉄躯体を活用した駐車場で、バイクは地下1階へ収容。バイクの駐車スペースには一時利用29台分のチェーンロックが設置されている（写真3）。地下2階は機械式の自転車駐車場（267台収容）となっている。駐車場から駅へと続くコンコースに出ることができる。

施設概要

所在地	福岡市博多区博多駅東 2-1-1
供用開始	2019年9月10日
施設形態	地下式
収容台数	原付・125cc以下：29台
利用料金	二輪車は一時利用のみ 150円（24時間）
精算方法	チェーンロック式課金
利用時間	6：00～24：30
その他	地下通路を通じて博多駅へ直接アクセスできる

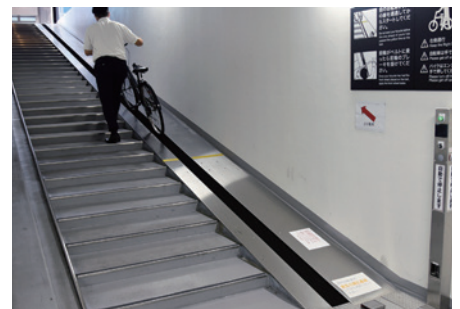
トピック

都ホテル側の駐車場にも原付が7台とめることができる。料金や利用時間は市営駐車場と同じ。



トピック

駐車場出入口のスロープには、125ccバイクでも利用可能なバイコレーターが設置されている。



駅至近の半地下式自転車駐車場

■明治公園自転車駐車場



1

ロケーション

博多駅博多口から徒歩3分。緑地を備えた公園を地上にして、半地下状に整備されたのが「明治公園自転車駐車場」(写真1)。駅に近いことと、周辺にオフィスが多く専門学校も近くにあるため、通勤・通学、用足し、遊びなど、原付や125ccクラスの駐車需要はきわめて高い。満車になることが多い人気のある駐車場だ。



2

レイアウト・特色

入口のスロープを下りると入場ゲートがあり、そこで駐車券を発券するとゲートが開く。駐車スペースは、自転車、原付、125ccクラスとゾーンが分かれており、混在させずに整然と駐車されている(写真2)。管理人も駐在しているので、セキュリティなどの面でも安心して利用できる。とくに近年は、125ccクラスの利用が増えており、ピンクナンバーの駐車車両が目立っている(写真3)。



3

施設概要

所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目24
供用開始	2014年6月17日
施設形態	半地下式
収容台数	原付・125cc以下：125台
利用料金	一時：3時間まで無料、以降24時間まで150円 定期：一般2,900円/学生1,800円(1カ月)
精算方法	ゲート式・駐車券を発券し精算機で支払い
利用時間	6:00～24:30

トピック

駐車場入口には、バイクの駐車枠が満車になると、満車を告げる案内表示が置かれる。



トピック

出入口のスロープは、自転車もバイクもバイコレーターを使用できる。



自動二輪車は自動車駐車場へ

市営川端地下駐車場

ロケーション

地下鉄中洲川端駅に接続して、ショッピングモールなどの複合施設「博多リバレイン」がある。施設の地下には「リバレイン駐車場」と「市営川端地下駐車場」(写真1)があり、自動二輪車は地下3階の市営駐車場に駐車できる(写真2)。

中洲への観光などにも適した場所にあり、市外からの利用者にも便利な駐車場だ。

レイアウト・特色

バイクの駐車ゾーンへの案内が目立つように表示されており(写真2)、駐車スペースへの入場ゲートではバイクの専用レーンを通して駐車券を発券する。自動車と同じフロアにバイクの駐車ゾーンが区画されており、一時利用のみ40台収容可能となっている(写真3)。

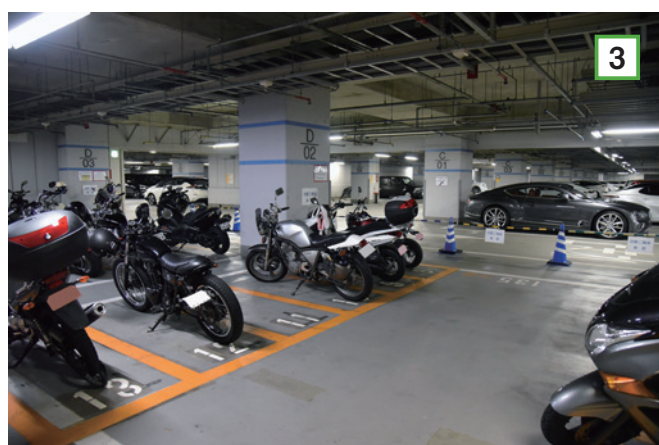
※二輪車駐車ゾーンは、収容台数を維持しつつ、レイアウトを変更予定。

施設概要

所在地	福岡市博多区下川端町 3-1
供用開始	1999年3月1日
施設形態	地下式
収容台数	自動二輪車：40台
利用料金	一時利用 30分 50円 (24時間まで最大 500円)
精算方法	ゲート式・駐車券を発券し精算機で支払い
利用時間	24時間
その他	自動二輪車の定期利用はなし

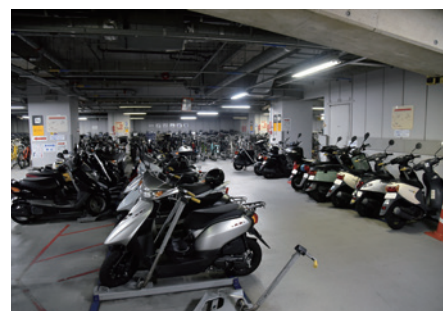
トピック

リバレインに隣接するホテルオークラ福岡の地下には市営の「川端自転車駐車場」が整備されている。写真は出入口。



トピック

「川端自転車駐車場」には、原付(50cc以下)が93台収容できる。一時利用は24時間まで150円となっている。



駐車場法と自動二輪車

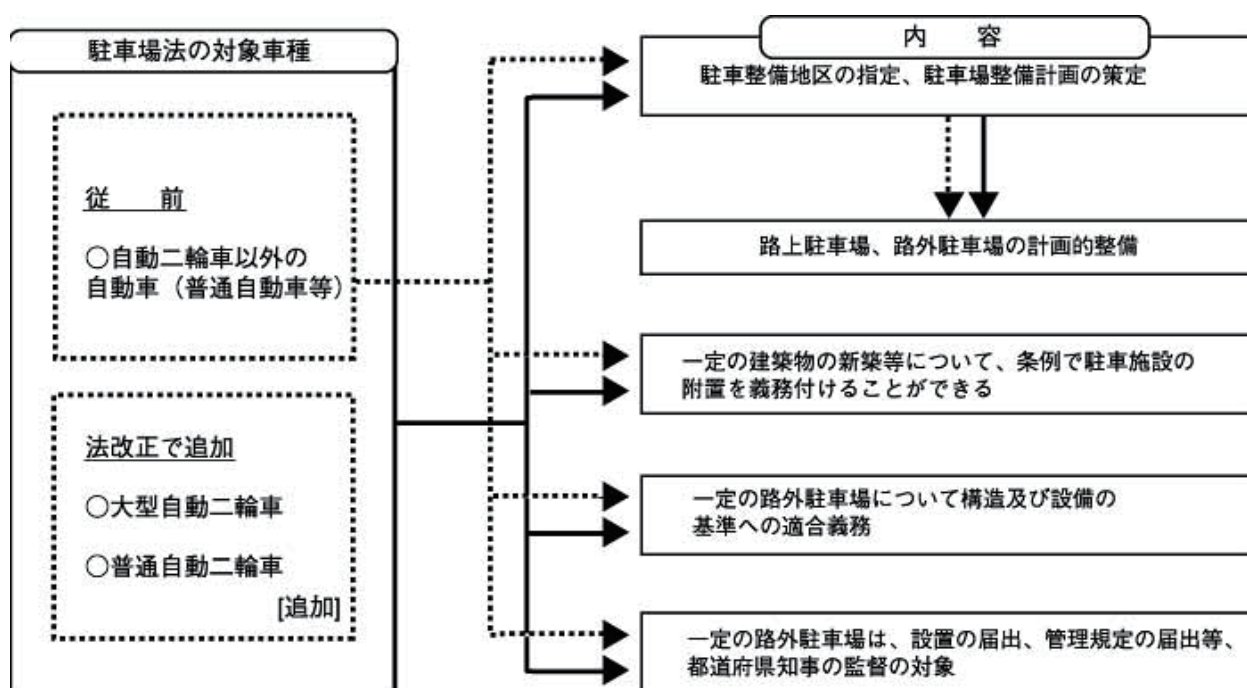
2006年5月、国は『都市の秩序ある整備を図るための都市計画法等の一部を改正する法律』によって、都市計画法、建築基準法などと併せて駐車場法を改正。自動二輪車を対象車両に含めた改正駐車場法が、2006年11月30日に施行された。

駐車場法に自動二輪車が含まれたことで、自治体は、地域内の駐車場整備地区について、自動二輪車についても念頭に置く必要が生じた。都市計画の一環として総合的かつ計画的な駐車場整備を行う際には、四輪車のみならず自動二輪車の駐車需要も踏まえた整備計画を立てる責務がある。さらに、附置義務駐車場の対象に自動二輪車を含めることについても、法的根拠をもって進めることが可能になった。

一方、法律に規定されたことで、自動二輪車の駐車場は、施設の構造や設備など技術的な基準に適合したものでなければならないものとなった。また、一定の規模を超えて料金を徴収する施設については、都道府県知事に届出が必要である。

こうした法律の効果によって、自動二輪車の駐車場は近年徐々に増加する傾向にある。自治体は改正駐車場法を根拠に、必要に応じて駐車関連条例を整備し、地域の実情に応じた自動二輪車対策を積極的に展開していくことが求められている。

■ 駐車場法改正による自動二輪車の位置づけ（国土交通省資料）



自転車駐車場への自動二輪車受け入れ

■自転車駐車場への自動二輪車受け入れを促す通知（2011年5月12日・国土交通省）

平成23年5月12日

国都街発第11号

各都道府県及び各政令指定都市担当部長 殿

国土交通省都市・地域整備局

街路交通施設課長

自動二輪車の駐車対策について（通知）

各位におかれましては、日頃より自転車駐車場行政の推進にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

自動二輪車の駐車対策については、従前より、駐車場政策担当者会議等において、各位に対し、その推進を図られるよう周知を行ってきたところですが、未だに不足しており、その充実が求められております。

自動二輪車駐車場の確保のためには、既存の駐車場や自転車駐車場において、自動二輪車を受け入れる取組が重要です。以下の三点を参考に、積極的な受け入れを進めて頂きますようお願いいたします。

なお、貴管内市町村（駐車場施策及び自転車駐車場施策担当。政令指定都市を除く。）に対しても、この旨周知徹底方お願いいたします。

1. 各位におかれては、自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律（以下「自転車法」という。）に基づく自転車駐車場の整備等の取組みが進められているものと認識していますが、自転車駐車場における自動二輪車の受け入れについても積極的に進めていくことが必要と考えられます。このため、平成22年4月20日付（国都街発第6号）において、街路交通施設課長より「自転車駐車場における自動二輪車の受け入れについて」の通知を行ったところですが、引き続き、慢性的な自動二輪車の駐車場不足を解消する観点から、自転車駐車場における自動二輪車の受け入れを積極的に推進していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

特に、125ccまでの自動二輪車の駐車施設については、平成22年9月末時点において26都市、219箇所の自転車駐車場において約47,000台分が確保されている実績があり、積極的に自転車駐車場の管理条例の改正等による対応を推進して頂きますようお願いいたします。

（次頁に続く）

(前頁からの続き)

- 既設の駐車場および自転車駐車場に自動二輪車を受け入れるために改良することと「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」第 22 条の規定に基づく財産処分の規定の関係については次の通りです。これを踏まえ、既設の駐車場及び自転車駐車場への受入れのための改良の取組を積極的に検討されますようお願いいたします。

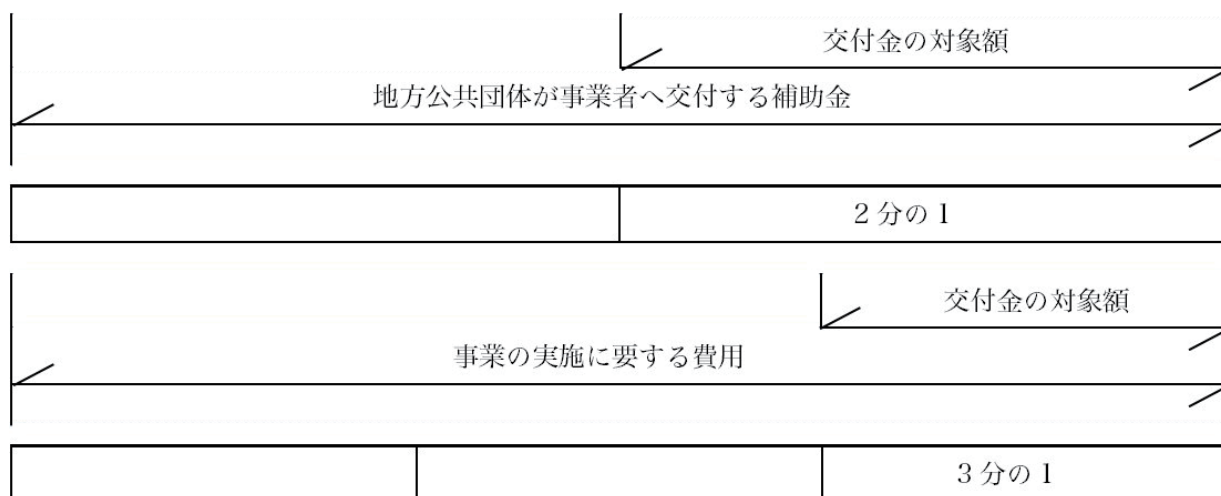
[財産処分の規定について]

補助金等の交付の目的に反して使用しない場合は、当該規定に抵触することはありません。例えば、補助金等の交付の目的が「安全で円滑な交通を確保し、魅力ある都市・地域の将来像を実現するため、徒歩、自転車、自動車、公共交通の適正な分担が図られた交通体系を確立し、もって公共の福祉に寄与すること」などの場合は、自動二輪車を受入れるために改良することが公布の目的に反していると考えません。

- これまでに国からの補助金が活用されず整備された民間駐車場について、自動二輪車を受入れるための改良について設備投資に係る部分については、社会資本整備総合交付金を活用した助成が可能です。以下を参照し、積極的な活用をお願いいたします。

[社会資本整備総合交付金の活用の考え方]

地方公共団体が当該交付金事業者に交付する補助金の額の 2 分の 1 又は事業の実施に要する費用の 3 分の 1 のいずれか低い額とする。



以 上

さまざまな手法で二輪車駐車場の整備を推進

■既設駐車場への二輪車受け入れ等の取り組みを促す通知（2018年7月13日・国土交通省）

国 都 街 第 3 9 号

平成30年7月13日

〔 都道府県駐車場担当部局長
政令指定都市駐車場担当部局長 〕 殿

国土交通省都市局
街路交通施設課長

荷さばき及び自動二輪車の駐車対策について（技術的助言）

各社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会都市計画部会都市計画基本問題小委員会都市施設ワーキンググループでとりまとめられた「社会経済情勢の変化に対応した都市施設の整備等について」（平成29年12月）において、荷さばきや自動二輪車のための駐車場について、地域の駐車需要やまちづくり計画等との整合性を考慮した整備を進めていくことが必要とされたほか、自転車活用推進計画（平成30年6月8日閣議決定）において、荷さばき用駐車スペースの整備により自転車通行空間の確保を促進するとされたところである。

また、都市再生特別措置法等の一部を改正する法律（平成30年法律第22号）により、都市再生緊急整備協議会が都市再生緊急整備地域の一定の区域において都市再生駐車施設配置計画を作成し、区域の特性に応じて附置義務駐車施設の規模と位置を定めることができる駐車場法（昭和32年法律第106号）第20条の特例制度が創設されたことから、こうした新たな制度の活用も含め、下記の点に留意し、荷さばき及び自動二輪車の駐車対策の推進を図るようお願いする。

なお、貴管下市町村（政令指定都市を除く。）に対しても、本通知の内容について周知方をお願いする。

記

1. 荷さばき駐車対策について
（略）

2. 自動二輪車駐車対策について

自動二輪車（道路交通法（昭和35年法律第105号）第2条第1項第9号に規定する自
（次頁に続く）

(前頁からの続き)

動車のうち、大型自動二輪車及び普通自動二輪車（いずれも側車付きのものを除く。）をいう。以下同じ。）の駐車対策については、平成18年に駐車 場法を改正し、自動二輪車を同法の対象とするとともに、「自転車駐車場における自動二輪車の受入れについて」（平成22年4月20日国都街第6号）や「自動二輪車の駐車対策について」（平成23年5月12日国都街第11号）等の通知を通じ、または、全国駐車場政策担当者会議等の機会を利用し、自動二輪車駐 車場の確保について協力をお願いしてきたところである。

自動二輪車の駐車対策については、地域の自動二輪車の駐車需要の他、自動二輪車が駐車可能な路外駐車場の整備状況や自動二輪車の路上駐車等の実態等を踏まえ、適切な手法により推進することが必要である。

地方公共団体で管理する自動車駐車場における自動二輪車専用の駐車区画の確保や、従来、専ら自動二輪車以外の自動車の駐車のために供していた駐車区画に自動二輪車も駐車できるようにすることも考えられるほか、自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律（昭和55年法律87号）に基づく取組として整備した自転車駐車場であっても、自転車駐車場の管理に関する条例等に自動二輪車を位置づけることにより自動二輪車の受入が可能となることから、柔軟な対応をお願いしたい。

また、地方公共団体が行う自動二輪車駐車場等の整備に対しては、社会資本整備総合交付金等を活用することが可能である。

こうした取組のほか、各地域の自動二輪車の駐車の実態を把握した上で、必要に応じて建築物の新築等の際に自動二輪車のための駐車施設を附置させるための条例の整備を検討されたい。都市再生緊急整備地域については、都市再生特別措置法等の一部を改正する法律により創設された都市再生駐車施設配置計画制度（平成30年法律第22号）を活用することにより、地域の実態に応じた自動二輪車のための駐車施設を含むきめ細かい附置義務駐車施設の整備が可能となる。

さらに、自動二輪車を附置義務の対象としていない場合であっても、既存の建築物を含めた附置義務の適正化を行った結果、余剰となる駐車施設を自動二輪車のための駐車施設に転用することで、建築主の新たな負担を生じさせることなく駐車施設の確保を図ることから、駐車需要全体を考慮した対策を検討することが望ましい。

なお、平成30年4月16日付けで警察庁より各都道府県警察に対し、別添2のとおり自動二輪車等に係る駐車環境の整備の推進について通知されていることから、必要に応じて各都道府県警察と連携して取り組まされたい。

(別添2の通知を次頁に掲載)

二輪車に配慮した駐車規制を呼びかけ

■二輪車駐車場整備の働きかけと駐車規制の見直しの推進（2018年4月16日・警察庁）

警視庁交通部長
各道府県警察本部長
（参考送付先）
警察大学校交通教養部長
各管区警察局広域調整担当部長

原議保存期間	3年（平成34年3月31日まで）
有効期間	一種（平成34年3月31日まで）

警察庁丁規発第52号
平成30年4月16日
警察庁交通局交通規制課長

自動二輪車等に係る駐車環境の整備の推進について

各みだしの件については、これまで、「自動二輪車に係る駐車対策等の推進について」（平成22年3月4日付け警察庁丁規発第18号、丁交指発第28号。以下「前通達」という。）に基づき取組を行ってきたところである。前通達の発出後、自動二輪車が駐車可能な駐車場は増加傾向にあるほか、地域の交通実態に応じて自動二輪車等に係る駐車禁止規制の緩和も進められてきたところであるが、自動二輪車の保有台数当たりの駐車場台数を見ると、依然として自動車（四輪車）に比べて少ない水準にあり、特に大都市において自動二輪車等の駐車場が不足している状況にある。

そこで、交通の安全の確保に最大限配慮するとともに、他の交通の妨害にならないことを前提に、下記の点に留意し、引き続き、関係機関等と連携・協力しながら、自動二輪車等に係る駐車環境の整備を推進されたい。

なお、前通達については廃止する。

記

1. 駐車場の整備に向けた働き掛けの推進

交通の安全と円滑の確保を担う交通警察としても、自動二輪車又は原動機付自転車（以下「自動二輪車等」という。）が駐車可能な駐車場の整備は重要な課題であることから、自動二輪車等の駐車需要や地域の交通実態を踏まえ、地方公共団体、道路管理者、民間事業者等に対して、自動二輪車等の駐車需要が認められる場所において、既存路外駐車場における自動二輪車等の利用を可能とする設備等の整備や自動二輪車等が駐車可能な路外駐車場の新設が図られるよう働き掛けること。

（次頁に続く）

(前頁からの続き)

また、市区町村に対して、自動二輪車等が駐車可能な駐車場の附置に係る条例の整備について働き掛けること

2. 自動二輪車等に配慮した駐車規制の見直しの推進

自動二輪車等を対象から除外していない駐車禁止規制を行っている路線のうち、自動二輪車等の駐車需要が高いと認められるにもかかわらず、周辺に自動二輪車等が駐車可能な駐車場が十分に整備されていないものについて、一般に自動二輪車等の車体は四輪車と比べて小さいことを踏まえつつ、駐車禁止規制の対象から自動二輪車等を除外する見直しが可能かどうかを検討すること。また、当該路線の交通実態に応じて、駐車禁止規制の廃止、自動二輪車等を対象とする駐車可規制及び駐車方法の指定、自動二輪車等を対象とする時間制限駐車区間規制の実施等による見直しの可否についても検討すること。

なお、点検に当たっては、自動二輪車等の駐車需要がより高いと認められる路線及び歩車道の区別のある路線から優先的に点検を実施すること。また、駐車禁止規制の廃止又は変更を行うこととなった場合には、必要な道路標識等の整備を行うとともに、地域の実情に応じ、自動二輪車等の利用者に向けた広報を実施すること。

3. 留意事項

本通達は、現に必要があつて自動二輪車等を含む駐車禁止規制を実施している場所における自動二輪車等に対する交通指導取締りの取扱いを変更するものではないことに留意すること。

また、本通達の取組結果については、別途指示する年度末報告等により、警察庁交通局交通規制課宛て報告すること。

二輪車の占有面積

国内二輪4社から販売されている二輪車のサイズ（目安）は、下表の通り。

国内で販売されている二輪車を車両区別に分け、カタログデータから全長、全幅、全高についてそれぞれ平均値をとったもの。

イメージ図でもみてわかるように、原付一種と原付二種のサイズは、全長、全幅において大きな差はないことがわかる。

■国内市販二輪車の車両区別平均サイズ

	全長	全幅	全高
原付一種（50cc 以下）	1,745mm	658mm	1,040mm
原付二種（50cc 超～125cc 以下）	1,830mm	720mm	1,056mm
軽二輪（125cc 超～250cc 以下）	2,150mm	809mm	1,138mm
小型二輪（250cc 超）	2,259mm	810mm	1,185mm

■二輪車の車種区別の占有面積比較イメージ

